


平成18年度 歳入歳出決算の状況 (金額の単位は円)

区 分	歳入決算額	対前年度 伸率	歳出決算額	対前年度 伸率	歳入歳出差引額
一般会計	33,894,961,994	▲ 7.2%	31,646,165,880	▲ 9.9%	2,248,796,114
特別会計	21,852,987,338	4.1%	20,883,440,244	3.1%	969,547,094
国民健康保険事業	9,938,784,517	4.4%	9,653,098,027	4.7%	285,686,490
下水道事業	3,637,361,150	8.4%	3,229,485,065	5.3%	407,876,085
老人保健医療事業	4,656,100,966	▲ 1.6%	4,582,831,271	▲ 2.2%	73,269,695
介護保険事業	3,620,740,705	7.0%	3,418,025,881	4.2%	202,714,824
合 計	55,747,949,332	▲ 3.0%	52,529,606,124	▲ 5.1%	3,218,343,208



決算に対する討論

平成18年度決算は、起立多数をもって認定されましたが、5名の議員が各会派を代表して、同決算に対する賛成討論、反対討論を行いました。その概要は次のとおりです。

海友クラブ 賛成

平成18年度一般会計決算並びに4特別会計決算について賛成します。

▽市税収入の増加について、徴収担当職員の努力を高く評価します。▽国庫補助金の獲得について、まちづくり交付金の積極活用により、進まなかった多くの事業の進捗が図られたことを評価します。▽市債の借

市政クラブ 賛成

平成18年度一般会計決算並びに4特別会計決算について賛成します。

▽市税収納率の向上について、職員の努力を高く評

請願・陳情の提出について

請願と陳情は、いつでも受け付けていますが、11月22(木)日の午後5時30分までに提出されますと、12月定例会で審査または議員配布されます。(それ以降の提出は、原則として次回定例会の取り扱いとなります。)詳しくは議会事務局まで、お問い合わせください。

共産党 反対

平成18年度下水道事業特別会計決算、老人保健医療事業特別会計決算には賛成しますが、一般会計決算、国民健康保険事業特別会計決算、介護保険事業特別会計決算には反対します。

▽海老名駅西口区画整理事業は、全地権者の合意と納得を前提に、進めるべきです。▽定率減税半減と年金控除の廃止、縮小が行われましたが、もっと高齢者、障害者に配慮した制度を創設すべきです。▽国民健康保険税の医療分の値上げが行われましたが、18年度決算をみても、約2億8000万円の残金

公明党 賛成

平成18年度一般会計決算並びに4特別会計決算について賛成します。

▽市税の増収について、一部企業の業績好調や税制改正による影響が大きく、不安定さが残ります。法人市民税は、企業の決算が出ないうちに歳入を見込まねばならず、難しいと思いますが、今後も正確な読みをお願いします。▽住民参加型市場公募債(みのり債)は、多くの応募があり、市民の事業への参画意識の表れだと感じました。今後

詳しい内容は 会議録で

9月定例会の会議録を作成中です。12月には市役所1階の情報公開コーナーや中央図書館で閲覧できますので、ご利用ください。市のホームページでも見ることができます。

ネット 反対

平成18年度一般会計決算に対して反対し、4特別会計決算について、賛成します。

▽学校給食センターの建て替えについて、小学生の保護者に、施設が老朽化していること、今後、単独調理場方式にするか、共同調理場方式にするかの議論のことなど、情報提供がなされない中、判断がされてしまうことは問題です。

白石市議会が海老名市を訪問

7月25日、姉妹都市である宮城県白石市議会の議員9名が本市のインターネット議会中継システムについて視察に来られました。当日は、本市議会森田完一議長(写真右)の歓迎あいさつの後、議会事務局職員から、インターネット議会中継システムの導入経過とシステムの仕組み、今後の課題、取り組み等の説明を行いました。最後に、両市議長は、堅い握手を交え、視察を終えました。なお、当日やりとりされた質問の内容は次のとおりです。

託児サービス実施中

本会議・委員会を傍聴される方で幼いお子さん(満6カ月～未就学児)をお連れの方に、「託児サービス」を実施中です。申し込みは、傍聴希望日の1週間前までに議会事務局までご連絡を。



▲白石こけしを手に記念撮影
中央・白石市議長、左・同副議長

問：生中継と録画放映を放映しているが、月にどのくらいのアクセスがあるのか。
答：6月放映分では、生中継が22件、録画放映が1

問：今後の課題はあるか。
答：まだ、インターネット中継が行われていること自体を知らない方も多いので、そのPRが課題です。
問：録画ビデオは公文書として扱っているのか。
答：海老名市では、会議録を唯一の公文書として扱っていますので、公文書の扱いはしていません。

問：撮影は何台のカメラで行っているのか。
答：議員席を撮影するカメラ2台、演台や理事者(市職員)席を撮影するカメラ1台の計3台で、撮影しています。
問：庁内配信を行っているのか。
答：庁舎1階の市民課前のテレビ等に配信しています。

問：中継をはじめた当初は、月800件程度でしたが、現在は月1500件程のアクセスがあります。
問：議員席を撮影するカメラ2台、演台や理事者(市職員)席を撮影するカメラ1台の計3台で、撮影しています。
問：撮影は何台のカメラで行っているのか。
答：議員席を撮影するカメラ2台、演台や理事者(市職員)席を撮影するカメラ1台の計3台で、撮影しています。